

火の国ボランティアフェスティバル天草に参加しました

熊本地下におけるボランティア活動のより一層の振興を図るため、ボランティア関係のメイン行事として開催された火の国ボランティアフェスティバルに、町ボランティア連絡協議会加入団体の代表者など9人で参加しました。今年が10回大会ということで熊本地震復興応援をテーマに「心と心 虹色のバトンでつなごう 愛・藍・天草」のキャッチフレーズのもと、天草市民センターを会場に開催されました。オープニングアトラクションでは、牛深高等学校郷土芸能部による素晴らしい牛深ハイヤが披露され、スペシャルオリンピックス日本・熊本理事長潮谷義子（前熊本県知事）氏による記念講演などが行われました。

また、展示・交流スペースでは熊本地震の写真や、天草各地区のボランティア連絡協議会の活動の様子が展示され、ボランティア体験コーナーなどもあり、日頃のボランティア活動に大変参考になりました。



ガンバルーン体操インストラクター養成講座とゲーム体験会

いきいきサロンや高齢者の福祉施設などで実施されている、少しだけ空気を抜いたボールを使ったガンバルーン体操。最近では町内の多くの地域や施設で取り組んでいただき、すっかり定着してきました。

インストラクターや指導員の資格を持つボランティアの皆さまが、それぞれの会場に向いて丁寧に楽しく体操を指導されています。今回は、昨年指導員養成講座を修了された12人がインストラクター養成講座を受講されました。スキルアップした皆さんは今後の活動に意欲満々の様子でした。

養成講座終了後、老人クラブ会員やガンバルーン体操を取り入れている高齢者福祉施設の利用者の皆さまにも参加いただき、ガンバルーンゲーム体験会を実施しました。ガンバルーンボールを使って、カゴ入れやビンゴゲームなどチーム対抗で行いましたが、笑い声が絶えない楽しいゲーム体験会となりました。



在宅高齢者を火災等から守る情報交換会

ストーブなど火を使うことの多い季節を前に、社協のホームヘルパー、ケアマネジャーと上球磨消防署、役場健康・保険課、上球磨地域包括支援センターとの情報交換会を開催しました。訪問介護事業所より、在宅生活をされている高齢者宅の火災につながるような状況について報告し今後の対応について協議しました。高齢者の方が安心・安全に住み慣れた地域で生活が送れるように情報を共有・連携することで支援して行きたいと思えます。

また、上球磨消防署より「上球磨消防署管内の火災・救急の現状と防火について」講話をいただき、高齢者宅で発生しやすい火災原因などを学びました。



次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略・受付順)

- 丸目 征弘 (故累子) 多7区の1
- 内田 勉 (故フクエ) 久6区
- 皆越ヒサ子 (故ヨシエ) 黒西4区
- 瀬河 タエ (故五男) 多7区の2
- 林 田 忠 (故チエ) 多9区の2
- 川邊 行子 (故瀨上タマノ) 久4区
- 横山 則幸 (故リツ子) 黒5区
- 谷山 芳朋 (故フクヨ) 多11区の2
- 田山 直実 (故イヨリ) 多7区の1